

美深高等養護学校 色とりどりの花を提供 「春の花壇花販売会」にぎわう



マリーゴールドなど色鮮やかな花々を販売した

したが、お客さんに売
るもので、きれいな
状態で渡したかった
です。たくさん買って
いただいて、うれしい
です」。

八木弥海さんは「種
が小さくて植えるのは
大変でしたが、きれい
に咲きました。花を
買ってくださって、う
れしいです」と語り、
やりがいを感じている
様子だった。

(中村)

【美深】美深高等養護学校(大泉真哉校長) 農業科3年生による「春の花壇花販売会」が、20日午前10時半から同校温室で開かれ、色とりどりの花々を提供し、にぎわいを見せた。

実習の一環として毎年この時期に開催している販売会で、多くの町民などから好評を得ている。

今年も2月から温室で栽培。種や苗から育てており、マリーゴールド(黄色、ピー、フアイヤール)、ペゴニア(ピンク、ノワースピンク)、ベチュニア(ミックス)、キンギョソウ(黄色)の合わせて2500株を咲かせた。

4月21日から25日にかけて予約販売を受け付け、5月13日に同校内で引き渡し。20日は対面販売を行った。

温室には、生徒たちが丹精込めて育ててきた色鮮やかな花々を取りそろえ、接客と会計に当たった。訪れた人たちは、気に入った花を見つけながら、まとめ買いする人もいた。

廣岡優さんは「一か



接客と会計に当たる農業科3年生たち

ら育てることが大変で